

# 内藤英治 退任記念展

内藤英治先生 退任記念展に寄せて  
京都市立芸術大学学長 建昌哲

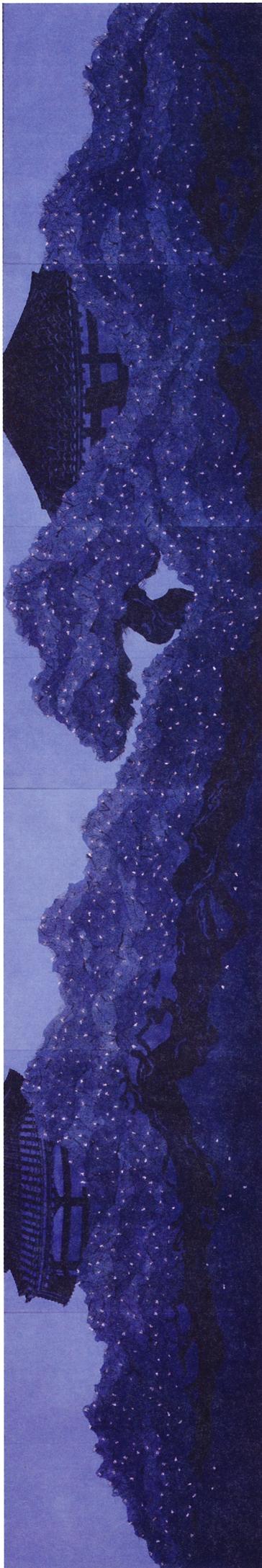
表現としての大いなる斬新さが工芸の伝統を踏まえた確かな技量に支えられていること。内藤英治先生の藍型染の世界の魅力を一言にすれば、そういうことになるでしょう。先生の作品はいずれも山岳、雪原、水面、葉叢、木立ちなどの自然の光景をモチーフにしており、染としては極めて大胆に絵画的なイメージを取り入れた画面ということが出来ます。しかしそれを可能にしているのは、傑出した型染の技術に他なりません。

画面に直接絵筆で描くのと異なって、イメージを一旦、型紙に移すという間接性と同じ型をすらしながら繰り返し用いることができるという反復性は、自然のモチーフをリズムとして捉えるという、独特の効果を先生の作品にもたらしています。興味深いのは、そうしたプロセスを通じて、水面や雪原、あるいは砂原などに見られる紋様が、どれも平行四辺形の連なりであるという不思議といえば不思議な事実が浮かび上がってきていることです。その反復のパターンにこそ、先生ならではの絵画的性と装飾性のふくやかな総合が見取れるように私には思われるのです。

染に見られる優美な紺色のグラデュエーションもまた、私たちの目を魅惑して止みません。一度全体を浅く染め、型紙をセットして糊を置いて再度染め、さらに型紙を重ねて染め直すという作業の繰り返しは、黒に近い濃紺から透明感のある空色まで、実にニュアンスに富んだ色調の豊さを印象付けずにはおきません。色は与えるものではなく、植物からいただくものであるとも先生は語っておられますが、それを言い換えれば染めるという行為は能動的ですが、色は受動的に自然から得るものであるということになるでしょう。

2001年から今日まで、11年にわたって本学の染織専攻の屋台骨を担ってこられた内藤先生は、卓越した工芸家であると同時に教育者としても学生部長の重責を二期務められ、また温厚で誠実なお人柄でも、学生や教職員に慕われておられました。心よりの感謝の念を捧げるとともに、また今後のますますのご活躍を祈念しております。

ありがとうございました。



2012年  
1月6日(金)―15日(日)  
午前11時―午後7時(最終入館18:45)  
京都市立芸術大学 ギャラリー  
@KCUA

〒604-0052京都市中京区  
油小路通御池押油小路町238-1  
電話 | 075-334-2204  
休館日 | 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館)  
〈ギャラリートーク〉 1月7日(土) 午後3時より  
〈オープニングレセプション〉 1月7日(土) 午後4時半より

「同時開催」  
若手型染作家展

梅崎由起子  
北里美絵子  
小川久美子  
曾根亮子  
増田晴香  
むらたちひろ

# 内藤英治

Hideharu Naito

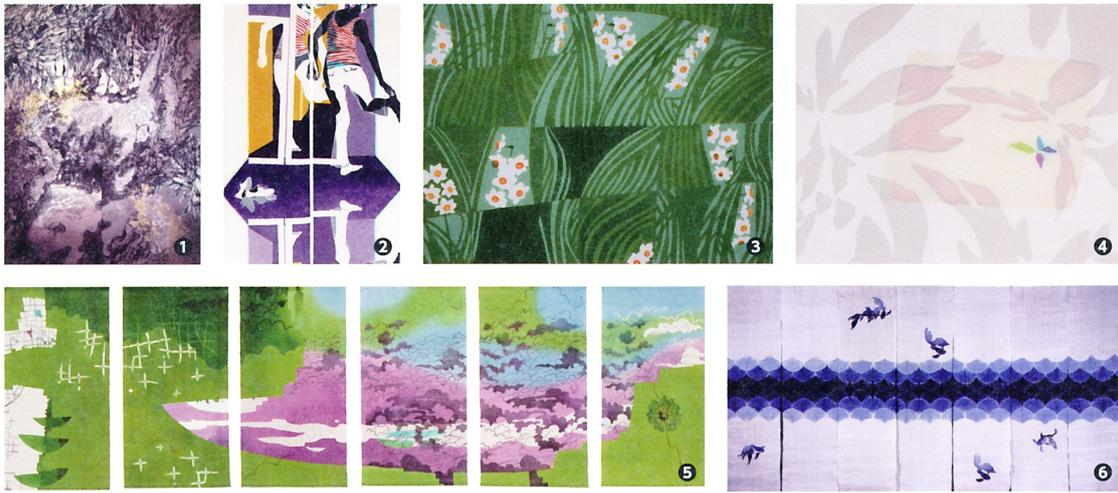


京都市立芸術大学 染織研究室で非常勤を含め17年間教鞭をとり、後進の指導にあられた内藤英治教授の退任記念展を開催いたします。藍による型染を中心に、一線で活躍されてきたその作品を展示いたします。それに合わせて、在任期間中に教授の元で型染を学び、現在活躍している若手型染作家たちの作品も同時に展示いたします。

## 略歴

- 1946 | 京都市に生まれる
- 1973 | 京都市立芸術大学美術専攻染織専攻修了
- 1973 | 夙川学院短期大学美術科非常勤講師、専任講師を務める(～1976)
- 1975 | 成安女子(造形)短期大学意匠(造形芸術)科専任講師に着任  
助教、教授となり、教務部長、教学部長を務める(～2001)  
個展「内藤英治藍型染展」以降、京都・東京・兵庫・米国等で20回開催
- 1976 | 第15回日本現代工芸美術展に「春陽波紋」を出品(現代工芸賞)
- 1978 | 個展「内藤英治藍型染展」(朝日画廊/京都)
- 1980 | 第32回京展に「水鏡」を出品(市長賞)(同82)
- 1984 | 美術選抜展に出品、(同86, 89, 92, 94)  
第2回朝日現代クラフト展招待(阪急百貨店/大阪)
- 1985 | Oregon School Art And Craft(U.S.A)型染講師を務める
- 1986 | 第8回日本新工芸展に「春大山」を出品(会員賞)(同96, 99)
- 1991 | 第1回染・清流展に「焼岳乱雲」等2点を出品(京都市美術館)、以降出品  
第23回日展に「山谷」を出品(特選)(同06)

- 1992 | 第18回明日をひらく日本新工芸展に「山塊」を出品(大賞)
- 1995 | 京都市立芸術大学美術学部非常勤講師を務める(～2001)
- 1995 | 第47回京展に「凍田」を出品(京展賞)  
藍が語る創造のプレビュー「蒼美 内藤英治の世界」(クロス10/新潟)
- 2001 | 京都市立芸術大学美術学部助教に着任
- 2002 | 京都市立芸術大学美術学部教授となる
- 2003 | 個展「内藤英治型染展」(高島屋京都店)(同11)
- 2004 | 第26回日本新工芸展に「大樹の気」を出品(文部科学大臣賞)  
日韓作家交流展「染織の美」展(弘益大学校現代美術館/韓国)  
前進する工芸(田辺市立美術館/和歌山)
- 2007-11 | 京都市立芸術大学学生部長を務める
- 2009 | 第1回祇園祭展に「稚児舞」等3点を出品(染・清流館/京都)
- 2011 | 第43回日展に「大樹の風」を出品、審査員を務める
- 現在 | 日展会友、日本新工芸家連盟理事、京都工芸美術作家協会会員



- ①「秘密の場所」増田晴香
- ②「ひとりの時間」曾根亮子
- ③「colony 早春」北里美絵子
- ④「uu」むらたちひろ
- ⑤「旅の構想～雲のゆくえ～」小川久美子
- ⑥「水鏡」梅崎由起子

## 若手型染作家展

### 梅崎由起子

Yukiko Umezaki  
私は先生の藍染めの授業が大好きでした。藍の魅力語り教えて下さった事を昨日のように覚えております。藍染めは経験や勘に頼る事が多い仕事です。作品を作るにあたり私達をいつも助け、見守り育てて下さった事に感謝いたします。

- 99 | 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程修了
- 07 | 「水むすぶ展」(スパイラル/東京青山)
- 08 | 「風の首なついる展」(くらしの工芸/日本橋高島屋)
- 10 | 「染と織・藍・木綿」春季企画展(葛城市歴史博物館/奈良)
- 10 | 型染五人展「現るかたち」(染・清流館/京都)
- 11 | 京の伝統工芸 知・美・技 藍染め技術指導・workshop(京町屋「にぎ」/京都)

### 北里美絵子

Mieko Kitazato  
私が学生だった頃、制作中に失敗しては、夜中に先生のご自宅までSOS電話を掛けていました。先生はいつもやさしく、私の失敗に的確なアドバイスをくださったことを思い出します。今更ですがご迷惑をおかけしました。そしてありがとうございます。

- 00 | 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程修了
- 99, 02, 04 | 京展(入選)(京都市美術館)
- 01 | 世界工芸コンペティション 金沢(金沢)
- 04 | 花の美術大賞展(加西)
- 05 | 新鋭美術選抜展(京都市美術館)
- 10 | 型染五人展「現るかたち」(染・清流館/京都)

### 小川久美子

Kumiko Ogawa  
ご退任おめでとうございます。内藤先生には在学中、卒業後を通じてご指導を頂き、そのお人柄のように温かみのある作品から、型染の魅力を知りました。制作で迷った時はいつも作品を拝見し、初心を思い出しています。今後のますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

- 01 | 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程修了
- 99 | 京都市立芸術大学作品展(市長賞)(京都市美術館)
- 99, 02, 04, 06 | 京展(入選)(京都市美術館)
- 01 | 京都市立芸術大学作品展(大学院市長賞)(京都市美術館)
- 09 | 個展(石田大成社ホール/京都)
- 10 | 型染五人展「現るかたち」(染・清流館/京都)

### 曾根亮子

Ryoko Sone  
内藤先生、ご退任おめでとうございます。先生はいつも変わらず穏やかで温かく、そのお言葉に何度も励まされてきました。本当に感謝しております。今後の先生のご健康とご活躍を心からお祈りいたします。そして、これからも私たちを見守ってくださいます。

- 07 | 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程修了
- 04 | 京展(同05)(京展賞)
- 07 | 3rd European Textile and Fiber Art Triennial(ラトビア)
- 10 | 型染五人展「現るかたち」(染・清流館/京都)
- 11 | 潮音寺コレクションと現代染色作家展(染・清流館)
- 11 | 第18回染・清流展(染・清流館)

### 増田晴香

Haruka Masuda  
内藤先生には、大学院での二年間、大変お世話になりました。搬入前日まで、慌ただしく制作をしていた私に先生より「気をつけて、頑張ってください」と作品の横に、置き手紙があった事を思い出します。先生より学んだ事を、今後の糧として制作活動に励みたいと思っております。

- 11 | 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程修了
- 08 | 県展(大賞)(知事賞)(兵庫)
- 09 | 全関西美術展(入賞)(三席)
- 09-11 | 日展(入選)
- 10 | 日本新工芸(近畿展)(新人奨励賞)
- 11 | 京都市立芸術大学作品展(大学院市長賞)

### むらたちひろ

Chihiro Murata  
高校生の頃、内藤先生が講演に来られたことがありました。その際、拝見した作品がとても美しく、豊かな表現に衝撃を受けたことを鮮明に覚えています。その後6年間、いつも親身になってご指導いただいたこと、大変幸せに思っています。これからも先生の作品にお目にかかれることを楽しみにしています。

- 11 | 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程修了
- 10 | 京都府立医科大学附属病院でのアートプロジェクトに参加
- 11 | グループ展「LOVE THE MATERIAL XII」(Pepper's Gallery/東京)
- 11 | グループ展「オープンスペース」(Gallery Ort Project/京都)
- 11 | 京都市立芸術大学作品展(京都市美術館)

@KCUA

KYOTO CITY UNIVERSITY OF ARTS ART GALLERY  
京都市立芸術大学ギャラリー・アーク | 堀川御池ギャラリー内 |

地下鉄「二条城前」駅(2番出口)徒歩約3分  
市バス「堀川御池」バス停下車すぐ  
京都市中京区油小路通御池押油小路町 238-1  
〒604-0052 <http://www.kcuu.ac.jp/gallery/>  
お問い合わせ 教務学生支援室 推進担当  
tel.075-334-2204

